

# 第5回先端膜工学研究推進機構特定テーマフォーラム

## ～ 循環型社会の実現に貢献する膜利用排水処理技術 ～

### 開催案内

一般社団法人 先端膜工学研究推進機構

平素より当会にご尽力を賜りまして誠に有り難うございます。

これまで当機構では、特定テーマフォーラムのテーマとして、第1回「医薬・バイオプロセスにおける膜利用の現状と将来展望」、第2回「カーボンニュートラルに挑む二酸化炭素分離膜開発と今後の展望」、第3回「膜を用いた水素分離の最前線」、第4回「膜分離と固液分離」を開催してまいりました。今回は「循環型社会の実現に貢献する膜利用排水処理技術」をテーマとさせていただきます。

世界人口は80億人を突破し、今後も続く急速な人口増加と経済成長にともなう多くの資源やエネルギーが消費され、水不足や食料不足の問題がますます深刻化することが予想されています。そこで、従来の大量生産、大量消費、大量廃棄といった直線型経済を改め、これまでの廃棄物を最少化し、これを資源と捉える循環型社会あるいはサーキュラーエコノミーを持続可能に実現することが極めて重要となっています。本フォーラムでは、産学の双方から4名の講師をお迎えし、排水を循環資源として捉え、水資源の再利用、有機物のバイオガス化によるエネルギー回収および窒素やリン等の有価物回収などを目的とした水処理膜技術についてご講演いただき、これらの技術の社会実装や普及に向けて現状の課題と今後の取り組むべき検討課題について議論を深めます。

御社関係各位に広くご案内を賜りまして、是非とも多くの方々にご参加いただけることを願っております。11月ご案内時に開催方法を「対面式のみ」としておりましたが、「ハイブリッド開催」に変更させていただきます。**対面、オンラインでのご参加をお待ち申し上げます。**

日時：令和7年 1月 16日(木) 13:30～17:20

場所：瀧川記念学術交流会館 大会議室

(司会進行：中塚修志 先端膜工学研究センター 特命教授)

#### プログラム：

- 13:30-13:35 「開会挨拶」 先端膜工学研究推進機構長 松山秀人
- 13:35-13:40 「本日のテーマの趣旨説明」 先端膜工学研究センター 中塚修志
- 13:40-14:20 「膜処理技術を活用した下水処理場のカーボンニュートラル化」  
北海道大学大学院工学研究院 環境工学部門 教授 木村克輝氏
- 14:20-15:00 「膜分離メタン発酵の畜産バイオマスへの適用と社会実装への課題」  
神戸大学大学院農学研究科 農産食品プロセス工学 教授 井原一高氏
- 15:00-15:20 (休憩・時間調整)
- 15:20-16:00 「工場排水からの水・資源の回収による循環型社会構築」  
栗田工業株式会社 イノベーション本部 イノベーション技術開発部門  
先進水処理開発グループ 第一チーム 多田景二郎氏
- 16:00-16:40 「サステナブル社会に貢献する膜利用排水処理技術」  
三菱ケミカル株式会社 水・環境事業本部 分離材事業部 小林真澄氏
- 16:40-17:20 総合討論 モデレーター 先端膜工学研究センター 中塚修志
- \*各ご講演は質疑応答込みで40分を予定しています。

#### 問合せ先

e-mail: [eng-membrane@research.kobe-u.ac.jp](mailto:eng-membrane@research.kobe-u.ac.jp)

電話：078-871-6954 先端膜工学研究推進機構 (進藤)

以上